

平成28年度曾我谷川・ α 1 水路仔稚魚調査

岩田委員により、6月27日及び7月12日において実施された曾我谷川・ α 1 水路仔稚魚調査でのアユモドキ捕獲数は次のとおりであった。

■曾我谷川・ α 1 水路仔稚魚調査（6/27、7/12）

調査場所	H28年度捕獲数		H27年度捕獲数	
	H28. 6. 27	H28. 7. 12	H27. 6. 27	H27. 7. 14
計	23	4	27	8

【6月27日仔稚魚調査について】

曾我谷川・ α 1 水路仔稚魚調査で捕獲したアユモドキの最小体長の個体は11mm程度で、最大体長の個体は17mm程度であった。

曾我谷川の産卵場において、成長段階が明らかに異なる仔稚魚が確認されたことから、「今年は産卵行動が2回あった。6月5日のダム起立後に産卵しなかった親魚が、12日から13日の大雨による水位変化で産卵した可能性が考えられる。」（岩田委員）

【7月12日捕獲個体について】

確認された4個体については、稚魚期前期で体長は17.0mmから18.5mmであった。

平成28年度中干し救出調査

中干しに伴い周辺水路が渇水するため、7月17日にアユモドキ等魚類の救出活動を実施し、 α 2 水路で9尾、 α 3 水路で20尾、その他水路で5尾、合計34尾のアユモドキを救出した。

救出した個体の体長は、最少が18.0mm、最大が50.0mmであった。

18日から21日まで見回り調査を実施したが、アユモドキは確認されなかった。